

報道関係者各位

2022年8月2日 配信 No.2022-10
立命館アジア太平洋大学 (APU)

英語を使って社会課題を考える小学生向けの企画

「APU Global Camp」を初開催

ゲストスピーカーには、マハティール マレーシア元首相を招聘

2022年8月10日 (水) 午前：開始 9:45 終了予定 12:00 (受付 9:10～)

午後：開始 13:30 終了予定 16:30 (受付 12:30～)

立命館アジア太平洋大学 (報道受付) 教室棟 (F棟) 入口

立命館アジア太平洋大学 (大分県別府市、学長：出口治明、APU) では、2022年8月9日 (火)～11日 (木・祝) の3日間、全国の小学4年生から6年生を対象に、社会課題を英語を使って考えるキャンプを初めて開催いたします。本キャンプのメインとなる2日目を、取材対象としてご案内いたします。当日は、講演会のゲストスピーカーに、マレーシア元首相でAPU名誉博士である、マハティール・ビン・モハマド氏をお招きする予定です。

ご取材スケジュール

午前受付分

時間	内容	場所	内容
9:10	午前 報道受付開始	教室棟 (F棟) 1階入口	受付後、会場にご案内
9:45-12:00	Global Camp ワークショップ② 「地球温暖化を食い止めるドラえもんの道具」	教室棟 (F棟) 1階 F104教室	地球温暖化を食い止めるために、どのような道具があれば便利か、一人一人の考えをポスターにまとめて発表します。

午後受付分

時間	内容	場所	内容
13:15	午後 報道受付開始	教室棟 (F棟) 1階入口	受付後、会場にご案内
14:10-14:55	Global Camp 小学生向け講演 「平和な未来をつくるための世界のリーダーからのメッセージ」	大学院棟 (H棟) 2階 H202教室	マハティール氏が、キャンプに参加した小学生に向けてメッセージを伝えます。その後、小学生からの質問に答えていただきます。
14:55-15:05	Global Camp担当教員、及び小学生インタビュー	大学院棟 (H棟) 2階 H202教室	・Camp担当教員 ・参加した小学生 ・サポートの学生
15:10-16:00	Global Camp ワークショップ③ 「世界の国がなかよくするには」	F棟1階 F104教室	講演を聞いた小学生が意見交換します。
15:10-16:10	APU学生向け講演	大学院棟 (H棟) 1階 H102教室	APUの在學生とマハティール氏がQ & Aセッションをします。
16:10-16:20	囲み取材 (予定)	大学院棟 (H棟) 1階 H102教室	・マハティール氏 ・大学関係者
16:30	全体終了予定		

【お問い合わせ・取材お申込み】 学長室 (広報) 担当：井口、ジョーンズ、村上

〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1 Tel: 0977-78-1114 携帯：090-5473-3803 Email: r-apu@apu.ac.jp

【 Global Camp の概要 】

開催期間：2022年8月9日（火）～8月11日（木・祝）

会場：立命館アジア太平洋大学

参加予定人数：小学4年生～6年生 19名参加（大分県など九州、関西、関東から参加予定）

開催形式：対面のみ

県外からの参加者は別府市内のホテルに宿泊予定

開催の経緯：

小学校では英語学習が必修化されたにもかかわらず、コロナ禍で海外体験の機会が少なくなっている課題があり、APUの日英二言語教育のノウハウや、世界94カ国・地域から学生が集う環境を活かして社会貢献をしたいと考えました。小学生が留学生と交流できる学びの場を提供し、また、本プログラムで県外から参加者を誘致できれば、別府市の新しい観光資源となるかもしれないという期待を込めて企画しました。プログラムは、2023年4月にAPUで開設予定の「サステナビリティ観光学部」に着任予定の教員が担当します。また、株式会社JTB様のご協力をいただき、開催できることとなりました。

キャンプの特徴：

- ・テーマは「原体験」。参加者が海外への関心を持ち、学びへの意欲につなげられるよう、世界を知り、発見する場を提供します。
- ・英語を使用しますが、参加する小学生1名につき、APUの学生1名が学習サポートで帯同するため、英語が得意でなくても参加可能です。

Gobal Camp 主なスケジュール

日付	内容
1日目 8月9日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・オープニングアイスブレイク ・グループワーク①「世界ふしぎ発見」（世界と日本の似ている点、違う点を調査し、共有します。）
2日目 8月10日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワーク②「地球温暖化を食い止めるドラえものの道具」（地球温暖化を防ぐために「あったらいいな」と思う未来の道具を考え各参加者がポスターにしてアイデアを紹介します。） ・昼食＋ミステリーキャンパスツアー（キャンパスをめぐって5つのミッション達成を目指します。） ・マハティール氏（元マレーシア首相）講演 テーマ「世界のリーダー」 ・グループワーク③「世界の国がなかよくするためには」ディスカッション（世界から戦争をなくすには、どんなことができるかを考えます。）
3日目 8月11日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワーク④「Shape your world」（2日間を振り返り、気づいたことや学んだことを絵日記にまとめ、1人ずつ英語で発表します。） ・クロージング

ご参考情報

<参考1> マハティール氏と本学・立命館学園の関係

1996年～現在 立命館アジア太平洋大学 アドバイザリー・コミッティ 名誉委員

2007年 立命館大学名誉博士を授与（第36号）

2018年 立命館アジア太平洋大学名誉博士号を授与（第9号）

マハティール氏のAPUへの来学は、2018年8月（上記名誉博士号授与時）以来2度目。

・立命館アジア太平洋大学名誉博士号とは

弊学の名誉博士号は、「立命館アジア太平洋大学名誉学位規程」および本学の基本理念等にもとづき、①国際的に学術・文化の発展にとって顕著な功績のあった方、②本学の基本理念である「自由・平和・ヒューマニティ」、「国際相互理解」、「アジア太平洋の未来創造」や、開学時の基本目標「アジア太平洋時代の人材養成」、「アジア太平洋学の構築」、「産業・地域との協働」において顕著な功績のあった方、③日本においてかつてない国際大学APUの発展にとって顕著な功績のあった方を対象として贈呈しています。

・APUアドバイザリーコミッティとは

2000年のAPUの開学・運営にあたり、広く角界のご教示とご支援を賜るため1996年に設立。弊学の理念にご賛同頂き、経済的、教育研究活動への支援、卒業後の就職の支援をいただく方々にアドバイザリーコミッティの委員としてご参加頂きました。マハティール氏には、同コミッティ設立当初から名誉委員にご芳名を頂いております。

<参考2> APUとマレーシアについて（2022年5月1日時点）

- ・在学生数：28名（学部生26名、大学院生1名、非正規性1名）
- ・卒業生数：117名（学部修了：72名、大学院修了：45名）
- ・交換留学協定締結先：3校（テイラーズ大学、マラヤ大学、マレーシア科学大学）

【取材についてのお願い】

- 当日会場での取材をご希望の場合、**8月8日（月）13時まで**に学長室・広報までご連絡ください。（ご連絡先 TEL: 0977-78-1114, FAX: 0977-78-1108, E-mail: r-apu@apu.ac.jp）
- 取材のご希望を、午前、午後、終日からお知らせください。
- 当日は教室棟（F棟）入口に設置している報道受付までお越しください。報道用資料及び腕章をお渡しします。
- コロナウイルス感染予防のため、報道受付にてアルコール消毒と検温のうえ、必ずマスクをご着用下さい。
- 宗教上の理由により、女性の皆様につきましては、肩が出ていない長袖のものをご着用ください。暑い中ではありますが、ご協力賜りますようお願い申し上げます。
- マハティール氏の体調など、当日やむを得ない事情で囲み取材が中止となる場合もございます。あらかじめご了承ください。
- 取材・撮影の際は広報スタッフの指示に従っていただきますよう、ご協力をお願いします。
- お車でのご越しになる場合は駐車場がございます。各箇所の表示及び警備員の指示に従ってください。

APU Global Camp

取材申込書

2022年8月10日 (水) 午前：開始 9:10 終了予定12:00 (報道受付 9:10～)
午後：開始13:30 終了予定16:30 (報道受付 12:30～)
立命館アジア太平洋大学 教室棟 (F棟) 入口アトリウム

**取材ご希望の方は、誠に恐れ入りますが、8月8日 (月) 13:00までに
メール、またはFAXにてお申込みください。**

E-mail : r-apu@apu.ac.jp FAX 返信先 : 0977-78-1108

お名前	
貴社名・媒体名	
ご取材方法	<input type="checkbox"/> スチール撮影 <input type="checkbox"/> ムービー撮影
メールアドレス	
電話番号	
取材のご希望	<input type="checkbox"/> 午前のみ <input type="checkbox"/> 午後のみ <input type="checkbox"/> 午前と午後合わせて

自由記述欄 (個別取材のご希望など)